

報道関係者各位

2026年4月17日

オープン株式会社

**BizRobo!が「ITreview Grid Award 2026 Spring」の
RPA ツールカテゴリー全部門で「Leader」を獲得
～閉域環境での AI×RPA 連携、OS アップデート時のバックグラウンド処理など、
工数が増えがちな場面での安定性が支持を集める～**

オープングループ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高橋 知道）の子会社であるオープン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：石井 岳之、以下「オープン」）は、アイティクラウド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：黒野 源太）が運営する BtoB 向け IT 製品/SaaS のレビュープラットフォーム「ITreview（IT レビュー）」が開催した「ITreview Grid Award 2026 Spring」の RPA ツールカテゴリー全部門にて、BizRobo!が「Leader」を獲得したことをお知らせいたします。



■ITreview Grid とユーザーの高満足度の称号である Leader とは

ビジネス向け IT 製品・クラウドサービスのレビュープラットフォーム「ITreview」では、集まったリアルユーザーのレビューをもとに、顧客満足度や市場での製品認知度が把握できる独自の四象限マップ「ITreview Grid」を展開しています。

4月に発表された「ITreview Grid Award 2026 Spring」では、ITreview に集まった約 15.7 万件のレビューをもとに、顧客満足度と認知度の双方が優れた製品を「Leader」として表彰、バッジが発行されています。ITreview の Leader は、多くの利用者から支持を得ている証であり、名誉ある称号です。なお大企業や中堅企業、中小企業といった各企業規模のユーザーから高評価だった場合にも、大企業部門の Leader、中小企業部門の Leader などと称号が与えられています。

BizRobo!は RPA ツールカテゴリー総合部門では 26 期連続、Spring シーズンでは 5 年連続、また前シーズン（ITreview Grid Award 2026 Winter）に引き続き、全部門で「Leader」を獲得いたしました。

Spring シーズンに寄せられたレビューでは、閉域環境での活用、AI との連携といった、業界特性や高度な自動化にも BizRobo!が安定的に対応していることに加えて、バックグラウンド処理や豊富な学習コンテンツといった、従来からの機能面についても好評の声を得ることができました。

オープンは、BizRobo!との連携活用が可能な AI エージェントサービス「OroSee（読み：オロシー）」のβ版提供を2月に開始しましたが、他にも AI エージェントの構築基盤フレームワーク「Mention Me（読み：メンションミー）」等の提供開始に向けた準備を進めています。

AI 等の様々なテクノロジーと RPA の連携、さらに業務の全体最適化が求められる中、BizRobo!はいわゆるバックオフィス業務に留まらず、さまざまな業界特性にあわせた業務の自動化・効率化を実現できるよう、更なる機能拡充や連携製品／サービスの開発を進めてまいります。

またユーザー企業の皆様の迅速な意思決定、業務負荷軽減にも寄与できるよう、開発自走化のためのコンテンツ開発や伴走支援にも注力していきます。

アワードの詳細は下記専用ページもご参照ください。

URL : https://www.itreview.jp/award/2026_spring.html

BizRobo! (RPA ツール) の受賞カテゴリ : <https://www.itreview.jp/categories/RPA>



■ITreview 上でいただいたコメント（抜粋）

- ・導入決定者／1000人以上

結構使っているのでも、“もう使いこなしている”なんて思っていたのですが、私の知ってる BizRobo!の知識なんて、ほんの上辺だけだと思い知らされました。API 連携、すごいです。閉域を主に使っているため、この領域に足を踏み入れたことなかったけど、抜群の安定性です。

今後進みゆく AI との連携を考えると、API は必須です。はじめは何のことだかさっぱりわかりませんでしたが、サポートをしてくれたおかげで、理解が深まりました。また、スニペット化（テンプレートみたいな感じ）することによって、使いまわしも簡単に行えます。AI との相性も抜群なのは言うまでもありません。閉域でも AI を BizRobo!で制御することが可能となっています。これは、自分で1からやってたら、きっと挫折していたと思いますが、サポートのおかげですんなり AI 化が進みました。

- ・ユーザー（利用者）／50-100 人未満

内蔵のブラウザや Excel があるため、バックグラウンドで処理でき、パソコンの画面を占有せず、OS のアップデートや端末変更の影響を受けにくい。したがって、バックグラウンド処理部分は Windows 11 へのアップデート時もロボットを改修する手間なく移行できた。

上記にも重なるが、Edge のバージョンアップ対応の際、BizRobo!は内蔵ブラウザのため、影響なく運用を続行できた。

開発時にはそれまでの操作がメモリ内に保存されるので、前のステップに戻って操作内容を再確認・再設定しやすい。他のツールも使ったが、実際の PC 画面上で操作するものは毎回、前のステップに戻すたびにその画面の状態を再現しなければならず、面倒だった。

e ラーニングコンテンツが豊富で、メンバーが増えたり交代したりするたびに高い研修費用を払わなくても自己学習できる。

■「BizRobo!」について

BizRobo!

「BizRobo!」は、ホワイトカラーの生産性を革新する、ソフトウェアロボットの導入・運用を支援するデジタルレイバープラットフォームです。「ロボット」と「IT」によって、ホワイトカラーをルーティンワークから解放し、企業を始め社会全体の生産性向上を図り、未来の働き方を変えていきます。また、AI や各種業務システム、外部ツール、データと連携することで個別業務の自動化にとどまらず、業務プロセス全体の高度な自動化と最適化を支援します。

詳細につきましては製品ページ：<https://rpa-technologies.com/products/> をご覧ください。

ー 主要製品ラインナップー

- ・ BizRobo! Basic : <https://rpa-technologies.com/bizrobobasic/>
- ・ BizRobo! Lite : <https://rpa-technologies.com/lite/>
- ・ BizRobo! mini : <https://rpa-technologies.com/bizrobomini/>

■オープンが提供・開発中の AI 活用サービスについて

・ OroSee

OroSee は、業務の整理・可視化から改善ターゲットの特定までを自動化する AI エージェントです。従来、膨大な時間と人的リソースを要したヒアリング作業を AI が代替し、データドリブンかつ客観的な業務分析を通じて、最短・最安で業務改善を実現します。

詳細につきましてはサービスページ：<https://open.co.jp/orosee/> をご覧ください。

・ Mention Me[※]

Mention Me は、ユーザー個々の状況にあわせたカスタム AI エージェントを短期間・低コストで構築できる基盤フレームワークです。複数の LLM・社内外データ・業務ツールをつなぎ、企業固有の

ニーズに応える高度な AI ソリューションを構築します。自社利用から受託開発まで、幅広い用途に対応して「作る・育てる・使う」を一気通貫で実現します。

・ローカル LLM×RPA (BizRobo!/AUTORO) (仮) ※

ローカル環境で稼働する LLM と RPA を組み合わせた新基盤です。クラウド利用が難しいセキュリティ要件の厳しい分野でも、自動化と AI 活用を同時に実現します。

※： Mention Me、ローカル LLM×RPA (BizRobo!/AUTORO) (仮) の正式ローンチ時期は未定です。

【会社概要】

■オープン株式会社 (<https://open.co.jp/>)

- ・本社所在地：東京都港区西新橋 3-3-1 KDX 西新橋ビル 3 階
- ・設立：2013 年 7 月
- ・代表者：代表取締役執行役員社長 石井 岳之
- ・資本金：3,000 万円
- ・事業内容：スマートロボット (RPA、AI) を活用した情報処理サービス、コンサルタント事業、アウトソーシング事業、デジタルマーケティング、オンライン広告事業

*本ニュースリリースに記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。